

公表

## 児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	医療ケアサービス 来夢		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 4
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ST・PT・保育士・看護師と専門職が揃っている為、利用者に適切な支援ができること	基本的に支援計画に沿って療育を行っているが、通われている保育園と密接に連携を取っている為、利用者の情報が伝わりやすいので、苦手な部分を個別療育にて強みに変えていけるよう取り組んでいる。	経験豊富なPTより講義などをして頂き、同じ意識を持って療育に取り組めるようにしていきたい。
2	経験のある看護師が常勤している為、医療ケア児の受け入れが可能なこと	日々支援プログラムを立てているが、利用者のその日の状態によって柔軟に変更している。	日々担当者を変えて固定化されたプログラムにならないようにしていきたい。
3	リトミックや英語の教師も常勤しているので、幅広く療育に繋がる支援が行えること	毎月1度は製作を行い、季節感や行事を味わって頂いている。同じ内容の製作でも個々に違いがあるので、製作課程を変更している。	日を決めて遠足やお出かけ等イベントを行い、体験して頂くことでそれに沿った製作等も考えていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	開所してまだ半年と少しなので、保護者交流や地域に開かれたイベントなどは行えていない。	事業所自体が平日のみの運営となっているが、働いている保護者の方が多くいるため土曜日等に開催できないか調整をしている。	保護者の方、従業員それぞれに負担がかからない様取り組んでいきたい。
2	来年度から児童発達支援から放課後等デイサービスに上がる児童がいるが、現在は未就学児のみの運営となっている。	現在特に営業活動などはしていない為、今後は民間の学童や地域のクラブなどに声をかけて、人数を少しずつ増やしていきたい。	HPの更新などを定期的に行い、開かれた事業所を目指していきたい。
3	曜日によって利用児童数の幅があるため、通所人数が均等にならうようにしていきたい。	現在通って下さっている利用者様に負担がかからない様、ゆとりと利用人数をふやしていきたい。	